

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第 1 回松阪市文化センター吊り天井改修検討委員会
2. 日 時	平成 2 9 年 1 0 月 2 3 日（月）午後 2 時から午後 4 時 3 0 分
3. 場 所	松阪市子ども支援研究センター 2 階ミーティングルーム
4. 出席者氏名	（委 員）市之瀬敏勝、磯野龍彦、杉野健司、中西幸男 森本小百合、青木昭 （事務局）村林産業文化部長、須崎参事兼営繕課長、 榊原文化課長、村田市民文化会館長 和氣嬉野ふるさと会館長、竹内飯南産業文化センター 所長、上村主幹、榊田建築係主任、乾係員 道田建築係係員
5. 公開・非公開の別	公開
6. 傍聴者数	なし
担当	松阪市市民文化会館（クラギ文化ホール） 担当者 ： 館長 村田 益之 電 話 0 5 9 8 - 2 3 - 2 1 1 1 F A X 0 5 9 8 - 2 3 - 2 1 1 4 e-mail bunka.kai@city.matsusaka.mie.jp

主な協議事項

委嘱状の交付

あいさつ

委員及び事務局自己紹介

改修検討委員会要綱の説明

正副委員長の選任について

正副委員長あいさつ

諮問

議題

第1回松阪市文化センター吊り天井改修検討委員会議事録

1. 日 時 平成29年10月23日（月）午後2時から午後4時30分
2. 場 所 松阪市子ども支援研究センター 2階ミーティングルーム
3. 出席者 委員：市之瀬敏勝、磯野龍彦、杉野健司、中西幸男、森本小百合、青木昭
事務局：村林産業文化部長、須崎参事兼営繕課長、榊原文化課長、村田市民文化会館長、和氣嬉野ふるさと会館長、竹内飯南産業文化センター所長、上村主幹、榊田営繕課主任、乾係員、道田建築係係員

4. 内 容

(1) 委嘱状の交付

村林産業文化部長より委嘱状の交付

(2) あいさつ

村林産業文化部長よりあいさつ

(3) 委員及び事務局自己紹介

各自自己紹介

(4) 改修検討委員会要綱の説明

事務局より配布資料の文化センター吊り天井改修検討委員会設置要綱の説明

(5) 正副委員長の選任について

文化センター吊り天井改修検討委員会設置要綱第3条第4項の規定により委員長に市之瀬敏勝名古屋工業大学教授、副委員長に磯野龍彦氏を選出

(6) 正副委員長あいさつ

市之瀬委員長、磯野副委員長よりあいさつ

(7) 諮問

村林産業文化部長から委員長に対し諮問を行う

(8) 議題

主な内容は以下のとおり

委員長 それでは、私より議事の方進めさせていただきたいと思います。それでは、事務局より事項書の8、文化センターの吊り天井改修について、説明をお願いします。

（文化センターの改修について資料 p1～p24、事務局より説明）

委員長 色々な言葉が出てきましたが、いかがでしょうか？

委員長 今回、特定天井に該当するということで、増改築を行うわけではないので、松阪市は自主的に対策を取るという位置づけだと思うのですが、法律でやれと言われているからやる、ということではないですね。

事務局 自主的にです。

委員長 改修するルートがいくつかあるので、どのルートを取るのかを、これから検討するのですね。

事務局 仕様ルートの場合ですが、クリアランス、隙間を天井材と壁の間に設ける必要があり、6 c mの隙間をとると音響に影響がでます。また、段差等を設けないとあり、各館の天井には段差があることから、仕様ルートは、文化センターとして向かないと考えております。一般的な天井に対してこのようなルートがあるということでまず説明させていただきましたので、次に文化センターに適合する方法、あるいはこういった改修をされているのか、説明いたします。

副委員長 対策として抜けているのは、特定天井にしない方法もありルートとしてはもう一つあります。それも説明しないと全体を説明したことにならないのでは。

事務局 その通りで特定天井の場合はこういった形での改修方法ですが、特定天井で無くす方法もあります。

委員長 天井を軽くすることですね。

事務局 5条件に当てはまるのが特定天井ですので、条件に該当させない、吊り天井を無くす、重さを2 k g / m²以下にする方法もあります。

委 員 補足として、特定天井にしないルートもあり、高校の体育館は天井を撤去する方法を取っています。撤去できないものは、軽量天井にする方法も一つ。軽いものに変えるようにしているが、それが文化ホールでどうかというと別問題の話ですが、そういう方法もある。ただし、軽量天井にしたところで落ちてても軽いので怪我はしないかもしれないが、落ちなくはない。あと、避難所にも使う使わないなど使い方にもよってくるので、今回の対象の4ホールは避難所に指定されているのですか。

事務局 4ホールとも、どれも避難所ではありません。クラギ文化ホールと嬉野ふるさと会館は食糧の一時集積所になります。

委 員 例えば、大災害が起きた時に、落ちてても被害がないというレベルにするのか、機能も損なわないレベルにするのかで違ってくる。

委 員 利用者として、音響のことを考えると、音がまるっきり変わってしまう方法は難しい。仕様ルートのクリアランスを開けるだけでも機能を損なうのは困る。

委 員 体育館の場合はいいが、文化センターの場合は利用目的が全く違う。空調のことも考え

て吊り天井にしている所もあり、文化会館として天井をとると音響も考えると大変なのでは。そう考えると、単位面積を軽くする軽量天井か。

委 員 三重県でも美術館は天井を取るとかクリアランスを取るとかは、美術品の温湿度の管理があり、出来ない。天井内には空調のダクトも多く走っていて、仕様ルートはままならない部分も多々ある。

委員長 それでは、このあたりで見学へ行きたいと思います。

(クラギ文化ホールと農業屋コミュニティ文化センターの吊り天井見学後、引き続き事務局より文化センターの改修について資料 p25～p49、説明)

委員長 文化センターの改修方法としては、資料 18 ページにある E の天井と建物を一体化と G のネット・ワイヤーの落下防止措置のどちらかが良さそうだと。17 ページの費用とかみますと、E の天井と建物を一体化の方法は非常にお金がかかる、大変そうな感じがあります。予算については、この委員会の答申を参考に考えていくということですね。

事務局 市長に答申していただきまして、最終的には市の判断になります。

委 員 市の方も色々考えていると思うが、結局、予算の問題と基準を元に適正な改修方法とそれから工期の問題もある、その中でどうしていくか。全部一番いい方でやればいいが、全部を準構造化するのは無理ですね。

委員長 やっぱり音響の条件が非常に悪くなる改修方法というのは、受け入れにくいということなんじゃないかな。

委 員 改修方法に E と G を上げている。飯南産業文化センターが公民館活動を中心で使っていて、コンサートも単独でクラギとコミセンと嬉野は予算をつけている。飯南は別の考え方を持ちましょうという考えで、予算の組み方が代わっていて、同じ改修工事をするのかと考えると、一緒くたにしてしまっているのかなと。今までの経緯を考えると、違うのかな、ネットになるのかなと。コンサートの予算が組まれておらず、独自でしていくやり方を取っているので、別個に考えなきゃいけないのかな、飯南は。実際自分がその地域に住んでいたら、他の会館と同じ方法でしてもらえという意見もあるかと思うが、現実を考えると、そうになってしまうのかなと思う。

事務局 飯南の会館の方針としては、今年、自主事業をさせていただいて、大変好評で 448 席の内、420 席が埋まりまして、吉本のお笑いをさせていただき、よかったのですが、公民館的な事業、地域的な文化的な伝承などが多く、形としてはそういう形で進めていく方向になるかと思う。

委 員 今までの自主事業の内容が飯南には合わないような内容の事業であったので、集客が20～30%で。今回は地域性を考えた事業を行っているので席数も埋まってよかった。地域的に過疎だからそこに予算を入れられないというより、前から1事業はくださいと言っているのですが、中々予算もあって難しい。そうすると、どんどんホールが使われなくなって、実際の所、公民館活動が中心になっている飯南にこれだけ予算をつぎ込んでくださいというのは。せっかく飯高になくて、飯南にしかホールがないので、そこを整備してほしいのはあるが、ホールの使う関係上思うのですが、現実問題等を考えると、市の予算的なこともある。

委員長 大変ありがたい意見をもらいました。もし、ネット落下防止措置の場合ですと、音響に対する影響は無いんですよ。

副委員長 そういう話でしたよね、照明に多少影響があるかもしれないが、音響にはほとんど。それはデータ的にそういう話でしょうか。

事務局 飯南は天井からの照明が無いような、今日見ていただいたシーリングスポットっていう天井に照明の部屋があって、照らすようなやり方ではなくて、ほぼフラットな天井で、ぶら下がり照明が別で付いているので。

委員長 実際にネットでも問題はない？

事務局 音響的にも先ほどおっしゃっていただきましたように、視察も何度か行ってまいりましたが、ネットがあることで音響に影響はありませんでした。

委員長 逆にクラギとかコミセンは天井から照明を取っているので多少は影響があるかもしれないが、うまくやれば、ネットでも何とかいけるかもしれない。

事務局 方向性を絞っていただく中で、ネットも改修方法の一つということであれば、具体的に次回までに検討させていただいて、ネットを張った場合、こういう影響が出るかもしれない、という資料をお示ししたい。

委員長 嬉野は、これは天井から照明をとっているので、ネットにすると多少影響が出るかもしれない、ということですね。

事務局 嬉野は農業屋コミュニティ文化センターと同じような天井に照明の部屋があるので。ただし、天井の形の違いはそれぞれあります。

委員長 今日は第1回目ですから、きちっと決める必要はなく、今日は軽く全体を認識し合って自由にディスカッションしてほしい。

副委員長 天井自体の構成、重さとか、それを支持している躯体部分がネットなり構造化に適しているかの検討も対象にはなるのではないかと思います。それから、立っている土地地盤がどちらかというと松阪市はあまり地盤がよくない。かなり深い位置まで砂層が続いて、液状化の可能性もあると良く言われていて、逆に言えば、嬉野、飯南の方は、地盤としては少し上がったところにありますので、それが建物への影響という点では、悪い影響でなくて、それが天井に関してどうかといえ別物の物になるので、はっきりしたことは言えないのですが、そういうことも含めて合っている、合っていないということがもしかしたらあるかもしれない。それも判断材料になる可能性がある。

委員長 確かに地盤の影響は大きいですね。地震ですから、地盤によって揺れ方が全然違いますね。地盤の良い所は確かに揺れにくいですね。

副委員長 それを評価するのは、なかなか難しい。

委員長 先ほど設計に 20 か月かかるという話もありましたけど 実際のところ、1 か月や 2 か月では難しいでしょうね。

副委員長 新しい、あまり歴史のない話なので、落ちている例は沢山あるけれど、補強して落ちなかったと言う例があまり多くないので試行錯誤みたいなどころはある。準構造化と言っても、建物に応じて色んなやり方があるでしょうから、設計としてはあまり前例がなく、パターンがあまりにも多く、バラエティが多すぎてマニュアルがそのまま使えない例が多いと思うので設計に 20 か月もあながちもそんなもんかなと思う。難しいと思います。

委 員 阪神淡路の時は、あまり吊り天井落下と聞かなかったが

副委員長 それ以上の被害が多かったのだ。天井が落ちるまえに建物が崩壊した。

委員長 阪神淡路大震災の時は、非常に広い領域で揺れてますから、それが目立った。

委 員 もっと前からありましたね、細かく。プールの天井が落ちたとか 体育館の天井落ちたとかありましたね。

委 員 今日も見せてもらって、構造化とか言うものはこうだと改めて見させてもらった。ふるさとと会館はよく利用させてもらってますが、天井とかあらためて確認したり、見たり話しをしたことがなかった。みなさんや専門家の意見を参考にしながら考えていきたい。

委員長 どうですか、委員の方から音響に影響があるのはよろしくない、と。それに影響がない

形が好ましい。

委 員 利用している方からはそうですね。それはきちっとしてほしい。

委員長 それは嬉野さんでも同じですね。

委 員 そうですね。

委員長 では、E の準構造化か G 落下防止措置ですね

委 員 一番安全性を考えるか、安価で安全性かですね。

委員長 確かに天井に隙間ができてしまつては 大分音響に影響がありそうですね。もちろん天井をなくすのは、体育館じゃないのでダメですね。そうすると、今日の結論としては準構造化か落下防止措置を中心にするとか、それしかなさそうだとということで、更に検討を進めていくということによろしいですか。

委 員 はい。

委員長 今後、検討していただく中でそれに沿った資料をまた次回出していただくことは可能ですか。

事務局 そうですね。例えば、各ホール毎にまず値段がいくらか、落下防止措置やった場合どういう状況になるか。そういった形で提供させていただきます。

委員長 実際の所、具体的にとなると 20 か月かかるので、概略ということで。

事務局 他市の事例で実際された部分があるので、そのへんを踏まえて、もし各会館に当てはめたら、こういう状況になるだろうという概略の資料ならお示しできます。

委員長 では、そういうような流れでまた次回更に検討するということによろしいでしょうか。

委 員 はい。

委員長 それでは、これを持ちまして事項書の 8 番目の議題、文化センターの吊り天井改修についてを終了してよろしいでしょうか。ありがとうございます。続きまして、事項書の 9 のその他について、事務局説明をお願いいたします。

事務局 次回の委員会の開催日についてですが、11 月 13 日（月）14：00 から開催いたします。

会場については、嬉野ふるさと会館の見学も兼ねて嬉野ふるさと会館での開催を予定しておりますので、次回もよろしくお願いいたします。次回の事務局からの説明は、本日はいただいた意見に対する回答の他、各文化センターの改修方法の具体的な検証などを検討していただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

委員長 他によろしいでしょうか。それでは、本日の委員会はこれにて終了させていただきます。ありがとうございました。